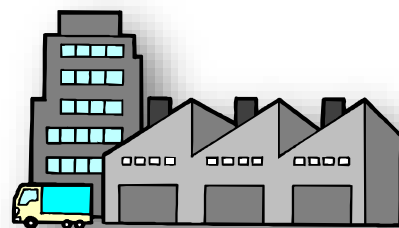


IE 入門

～ 現場改善のアプローチ ～

■研修内容

IE(Industrial Engineering)は、モノづくりやサービスづくりのシステムの設計・改善・確立をおこなうための管理技術の一つです。品質を向上させるためには品質管理という管理技術があり、コストの削減を図るためには原価管理という管理技術があります。一般に、企業活動での管理指標の代表としてQCDと言われますが、Dを向上させるためにはどうしたらよいのでしょうか。DはDeliveryの頭文字で、納期と訳されています。しかし、納期を管理すれば事足りるわけではありません。実は、Dは時(Time)に関する評価尺度です。文字通り納期はタイミング・時刻で必要なものを必要なだけ必要な時に供給するJITのなかの要因の一つになっています。2番目の意味は時間・期間です。例えば、作業時間や製造リードタイムを短縮したいという評価はこの意味で用いられます。3番目は工数です。例えば、20人・日かかる仕事といった場合は、1人で20日間、2人で10日間の仕事量を表します。IEはシステムにおける時(Time)に関する評価を向上させるための管理技術です。IEを学び、当社におけるDに関する評価を向上させ競争力をつけたい方は必見の講座にしたいと思います。



概要

- 日程: 2015年12月17日(木)
- 時間: 10時～17時
- 会場: 倉吉未来中心(セミナールM5)
倉吉市駄経寺町212-5
- 定員: 15名(先着順)
※定員を超える場合、同一企業人数は調整させていただく場合があります。
- 受講料 1,000円(一人当たり、テキスト代含む)

《お申込み手続き》

- ①受講者: 受講申込書に記入し、下記連絡先にファクシミリでお申込みください。
- ②事務局: 受講通知を受講者様宛に、申込書に記載のメールアドレスへ送信します。
- ③受講料: セミナー当日持参してください。
- ④持参品: 筆記用具

《キャンセルについて》

・受講料受領後に、受講者様のご都合により、受講途中でご出席出来なくなった場合は、お支払いいただいた受講料の返金は致しかねますので、予めご了承下さい。

- 主催: 鳥取県戦略産業雇用創造プロジェクト推進協議会
- 《連絡先》 鳥取県戦略産業雇用創造プロジェクト推進協議会中部支部
(鳥取県立産業人材育成センター倉吉校内)
電話: 0858-27-5333
ファクシミリ: 0858-27-5334
電子メール: sangyoujinzai-center@pref.tottori.jp

プログラム

1. 管理技術と問題解決
問題解決についての考え方・アプローチ
2. IE(Industrial Engineering)とは
IEの歴史的背景とIEのめざすこと
3. 設計的な考え方
最小限必要なものこととは
4. 分析的な考え方
分析手法と改善の原理原則
5. 工程分析
製品工程分析・作業工程分析
6. 時間分析
時間の「正しい」測定方法
7. 稼働分析
作業や機械など手段の資源の効率化
8. 流れる量の分析
在庫低減とリードタイムの短縮

講師プロフィール

【渡邊 一衛(わたなべ いちえ)】

成蹊大学 名誉教授

【略歴】

1950年生まれ 横浜出身 慶應義塾大学工学部管理工学科卒、大学院工学研究科管理工学専攻修了、1986年工学博士(慶應義塾大学) 1984年成蹊大学工学部経営工学科助手、その後専任講師、助教授を経て1994年教授となり現在に至る。2001年経営・情報工学科、2005年理工学部情報科学科へ組織変更。専門は生産管理、モノづくりやサービスづくり、ロジスティクスを中心にシステムの効率化の指導と講義を行う。日本経営工学会、設備管理学会、日本IE協会、日本ロジスティクスシステム協会、日本科学技術連盟などに所属。

【著書】

中村昌弘・渡邊一衛「グローバル生産の究極形」日経BP
渡邊一衛・武岡一成監修 ビジネスキャリア生産管理標準テキスト 全6冊 中央職業能力開発協会
日本経営工学会編(共同執筆)「生産管理用語事典」日本規格協会など

